

胆石/総胆管結石・胆嚢腫瘍

【聖路加国際病院ロボット手術センター】

<胆石/総胆管結石・胆嚢腫瘍の手術方法>

01. 開腹手術

従来の標準的な治療
です

02. 腹腔鏡手術

低侵襲※で傷が小さく
体への負担が少ない
ですが、特に縫合に
おいて技術的に難し
い手術です

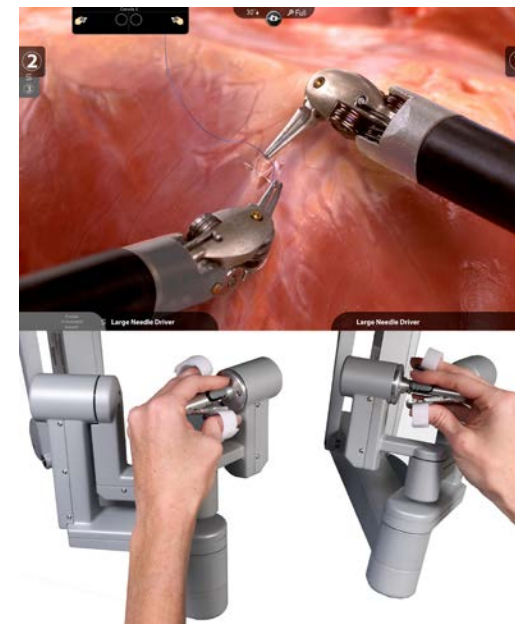
03. ロボット支援手術

腹腔鏡手術の良さに加え、
欠点を克服し、**傷が小さく
痛みが少ない手術**です

※低侵襲…手術・検査に伴う痛み・出血などをできるだけ少なくすること

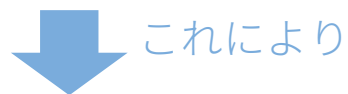
<ロボット支援手術とは>

腹腔鏡手術をさらに発展させた手術方式です。
高解像度3Dカメラ画像を見ながら、微細な動きを実現できるロボットアームを操り、
より安全で体への負担が少ない手術を行えます。



<ロボット支援手術のメリット>

ロボット支援手術は、
より正確で、より安全な手術が可能となります



メリット 開腹手術に比べ、傷が
01 小さく、痛みや出血が
少ない手術です

メリット 従来の腹腔鏡手術より
02 も、容易な手術が可能
です

メリット 合併症のリスクを低減
03 できます

※ロボット支援手術は胆嚢周囲の細かい角度に対応できます。総胆管結石などがある場合には総胆管切開した部位の縫合も必要となり、ロボット支援における縫合のメリットが得られます。

<ロボット支援胆嚢摘出術の入院経過例>

入院期間：4日間

| | | | |
|-----|-------|----|------------|
| 1日目 | 手術前日 | 入院 | |
| 2日目 | 手術当日 | 手術 | |
| 3日目 | 術後1日目 | | 歩行、飲水、食事開始 |
| 4日目 | 術後2日目 | 退院 | |